



Topics

保護者向け業界説明会を開催しました

令和7年2月22日(土)に本校体育館において3年生および4年生の保護者を対象とした保護者向け業界説明会を開催しました。

香川高専産業技術振興会会員企業20社様にご協力をいただき、約170名の学生及び保護者様が参加されました。

本セミナーでは、前半は全参加企業様によるショートピッチ、後半は各企業ブースでの個別相談を行い、学生及び保護者の皆さんが企業の説明を熱心に聞き入る様子が見られました。

大変賑やかな説明会となり、今後の就職活動に活用していただけることを期待しています。



CONTENTS

- 2 役員挨拶
- 4 総会報告
- 6 活動報告
- 10 香川高専の活動紹介
- 12 会則及び細則
- 14 役員名簿・会員名簿
- 16 事務局からのお知らせ



役員挨拶

会長挨拶

株式会社レクザム
取締役副社長生産本部長

住田 博幸



本会会員の皆様方には、日ごろより本会への絶大なるご協力に対して深謝いたします。

本年も9月11日(木)に、従来よりもパワーアップした「シーズ発表会」合計9件の発表に続く、総会、講演会、そして懇親会等、盛りだくさんに実施されて、大変充実した会合になりましたことを喜んでおります。

また法人会員様が増減を含め17社増えて、155社になったのも大変嬉しいことです。

講演会では、高専卒として初めて㈱KDDI総合研究所 代表取締役所長に就任されました、小西聡先生によります《通信とAIの融合がもたらす「つなぐ力」と「DX」》というテーマでの熱弁に、この興味ある最新情報について会員の皆さん方は清聴されていました。

我国は元より、世界各国の政情と経済の視界不良の状況が良くなる兆しは見えませんが、今年のノーベル賞では日本人が複数受賞しました。今後も「技術立国」の基本となるエンジニアを育てる香川高専と共に、本会の益々の発展を祈念いたします。

理事挨拶

株式会社香川銀行
常務取締役営業本部長兼
営業店統括部長

三好 貞仁



本年より理事を拝命しました香川銀行の三好と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

近年、人口減少や人材不足が進む中で、AIやロボット、デジタル技術の活用による生産性向上への期待が一層高まっております。特に生成AIをはじめとする先端技術は、ものづくりやサービスの在り方を大きく変える力を持っており、若手技術者の育成とともに、地域産業界の競争力強化に直結するものと考えます。

本振興会の活動は、産学連携を通じて次世代を担う人材を育成し、地域の持続的な発展を支える重要な役割を果たしておられます。私ども地域金融機関も、地元企業の皆様と共に歩み、産業界の挑戦を力強くサポートしてまいる所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

地域人材開発本部長挨拶

香川高等専門学校
教授

向谷 光彦



香川高専産業技術振興会会員の皆様には、香川高専内外で開催しております各種イベント、講座にご協力、ご参加いただき、ありがとうございます。

今年度は令和7年度大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ支援補助金に「高松市の地域観光活性化に寄与する基本アプリの性能評価事業」というテーマで申請し、幸運にも採用通知を得て活動を開始しております。この事業内容の特徴を挙げておきます。

- ①高専生が高松市の地域課題として観光活性化を取り上げて、学内のアイデアピッチコンテストを経て、具体的な社会的課題、話題性のあるテーマを題材としてターゲットを設定すること。
- ②今年度は特にiPhoneのアプリ開発に学生が取り組み、上記①の課題解決のためにメンターや専門家からのアドバイスを受けてプログラミングすること。
- ③未利用特許技術である「光ID技術」をパナソニックIPマネジメント社からご提供を受けて、光IDを活用した社会課題解決や新サービス創出につながるアイデアとなる基本アプリを創出すること。
- ④事業の枠を超えて、高松市等のご支援を受けて、社会実装として高松市内の観光地を具体的に設定して、本格的な社会実装に挑戦し、その適用性、現地ニーズ、アプリDL障壁の実情、事後アンケート分析を行うこと。

なお、光ID技術というのは、光IDは可視光通信技術の一種で、LED光源の高速点滅（明滅変調）を使ってデジタルID信号を発信し、スマートフォンのカメラ（専用アプリ含む）でそれを読み取るものです。発信側はLED照明やデジタルサイネージ、看板などで受信側は市販のスマホ+アプリで可能であり、専用受信器は不要です。また、日中の昼間野外では光の条件が厳しいことと、スマホアプリは現状ではiPhoneのみ対応なのでandroidを含めた開発と普及度がまだ低い点が難点です。

また、アイデアピッチコンテストでは、8チームがエントリーして、5チームがプレゼンに進みました。発表されたアイデアの概要を示します。

- ①うみまち商店街、市場、市場水族館を活性化するアイデア
- ②若者の寺への関心、参拝への関心を高めるアイデア
- ③参拝による新たな価値を提供し、参拝者や観光客を増やすアイデア

今後、学内外の様々なイベントで、アプリの妥当性、実証に向けた試行、適用性の検討を重ねていきます。次年度に向けては、県内の中高校+高専生向けアイデアピッチイベントとしての継続・必要性など、すでにご意見を拝聴しております。

会員におかれましては、上記を含めた様々な香川高専の活動に関心を持っていただき、教職員・学生との交流の機会を増やしていただきますようお願いいたします。

地域イノベーションセンター長挨拶

香川高等専門学校
教授

嶋崎 真一



香川高専産業技術振興会会員の皆様には、平素より本校の教育・研究活動ならびに地域連携事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。地域イノベーションセンターでは、学生に対する知的財産教育やアントレプレナーシップ・マインドの涵養、就職活動の支援、教職員による会員企業の見学会、研究活動の支援など、さまざまな取り組みを通じて、学生とともに地域課題の解決に努めております。また近年では、会員の皆様と学生が直接交流できる機会を創出するため、複数回にわたる企業説明会の開催や、サイエンスフェスタにおける産業技術振興会ブースの設置、さらには学内における産業技術振興会紹介のためのデジタルサイネージの常設など、新たな取り組みを進めております。地域イノベーションセンターは、今後も会員の皆様と香川高専を結ぶ架け橋として、産学連携の一層の推進に努めてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



総 会 報 告

日 時 令和7年9月11日(木) 午後3時25分～4時10分

次 第 1. 開会の辞

2. 会長挨拶 株式会社レクザム 取締役副社長生産本部長 住田 博幸

3. 校長挨拶 香川高等専門学校長 荒木 信夫

4. 議 事 (1) 第16事業年度事業報告について (2) 第16事業年度会計報告について
(3) 第17事業年度事業計画について (4) 第17事業年度予算について
(5) 役員の選出について (6) その他

5. 閉会の辞

◎第16事業年度(2024年9月～2025年8月)事業報告について

I 産学連携による技術開発の推進, 地域産業の発展に関すること。

(1) シーズ発表会等の案内及び開催

II 技術に関する講演会, 講習会, 研修会などの開催及び情報誌の発行。

(1) 香川高専産業技術振興会講演会の開催 (2) 講習会, 研修会等の後援および案内
(3) 交流セミナー(旧イブニングセミナー)の開催 (4) 教職員の会員企業等訪問見学会 (5) 会報の発行

III 技術分野での技術相談, 情報交換に関すること。

(1) 共同研究・受託研究・技術相談の件数(令和6年度) (2) 共同研究等推進支援事業による支援件数

IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。

(1) 会員企業への出前講座 → 実績なし

V インターンシップ, 共同教育に関すること。

(1) インターンシップの受入れ先(令和7年度) (2) 企業技術者による学生教育の実施

VI 企業説明会・見学会, 卒業生による就職説明会に関すること。

(1) 仕事研究セミナーへの参加 (2) 保護者向け業界説明会への参加
(3) 特別活動におけるキャリア教育 → 実績なし (4) 就活手帳の作成

VII 香川高専の教育・研究の充実, 振興に関すること。

(1) サイエンスフェスタへの企業展示依頼 → 実績なし
(2) 発明コンテストの補助 (3) 香川県との連携による出前授業
(4) 香川銀行・香川高専連携協力協定に基づくビジネス講座および講演会

VIII その他, 本会の目的達成に必要な事業に関すること。

(1) 産業技術振興会HPの更新 (2) 産学官コーディネーター雇用による会員企業連携活動

◎第16事業年度(2024年9月～2025年8月)会計報告について

【収入の部】

(単位:円)

事 項	収入額	概 要
前期繰越金	5,042,406	
会費収入	4,700,000	
その他収入	3,289	
合 計	10,965,695	

【支出の部】

(単位:円)

事 項	支出済額	概 要
講演会等実施経費	35,400	講師謝金及び旅費
技術者育成事業経費	378,918	企業技術者活用プログラム他
共同研究等推進支援事業経費	1,000,000	振興会共同研究等支援事業
就職説明会実施経費	2,713,505	会場設営費
運営経費	1,477,797	会場借上料他
次期繰越金	5,360,075	
合 計	10,965,695	

【会計監査報告】 会計監査人 アオイ電子株式会社 取締役社長 木下 和洋
会計監査人 株式会社石垣 執行役員開発部部長 吉田 智紀

◎第17事業年度(2025年9月～2026年8月)事業計画について

- I 産学連携による技術開発の推進, 地域産業の発展に関すること。**
(1) シーズ発表会等の案内
- II 技術に関する講演会, 講習会, 研修会などの開催及び情報誌の発行。**
(1) 講演会等の開催(1回) (2) 講習会, 研修会等の案内・補助
(3) 交流セミナー(旧イブニングセミナー)開催 (4) 教職員の会員企業訪問見学会 (5) 会報の発行
- III 技術分野での技術相談, 情報交換に関すること。**
(1) 技術相談, 共同研究, 受託研究の促進 (2) 共同研究等推進支援事業の支援
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**
(1) 会員企業への出前講座の実施
- V インターンシップ, 共同教育に関すること。**
(1) インターンシップへの支援 (2) 企業技術者活用プログラム
- VI 企業説明会・見学会, 卒業生による就職説明会に関すること。**
(1) 仕事研究セミナーの開催 (2) 特別活動におけるキャリア教育の支援
(3) 就活手帳の作成 (4) 保護者向け業界説明会の開催
- VII 香川高専の教育・研究の充実, 振興に関すること。**
(1) サイエンスフェスタへの企業展示依頼 (2) 発明コンテストの補助 (3) 出前授業の促進
- VIII その他, 本会の目的達成に必要な事業に関すること。**
(1) 振興会HPの維持管理 (2) 会員企業PR用デジタルサイネージの設置

◎第17事業年度(2025年9月～2026年8月)予算案について

【収入の部】 (単位:円)			【支出の部】 (単位:円)		
事 項	予算額	概 要	事 項	予算額	概 要
前期繰越金	5,360,075		講演会等実施経費	120,000	講師謝金及旅費
会費収入	4,700,000		技術者育成事業経費	1,240,000	企業技術者活用プログラム他
企業説明会収入	1,220,000		産学官連携経費	936,000	産学官連携経費
寄附金収入	0		共同研究等推進支援事業経費	500,000	振興会共同研究等支援事業
その他収入	3,289		就職説明会実施経費	3,620,000	会場設営費他
合 計	11,283,364		運営経費	1,274,700	会場借上料他
			学内広報活動経費	300,000	デジタルサイネージ
			予備費	3,292,664	
			合 計	11,283,364	

◎役員交代について

- I 理事の交代について**
- | | | |
|--------------|--------------------|---------|
| (旧) 株式会社香川銀行 | 専務取締役 | 長町 亘洋 様 |
| (新) 株式会社香川銀行 | 常務取締役営業本部長兼営業店統括部長 | 三好 貞仁 様 |



活動報告

◎総会について

9月11日(木),リーガホテルゼスト高松にて,香川高等専門学校産業技術振興会総会を開催しました。総会では,会員企業他40名が出席し,住田博幸会長(株式会社レクザム取締役副社長生産本部長)及び荒木校長の挨拶の後,第16事業年度の事業報告・会計報告および第17事業年度の事業計画・予算が審議され,承認を得ました。



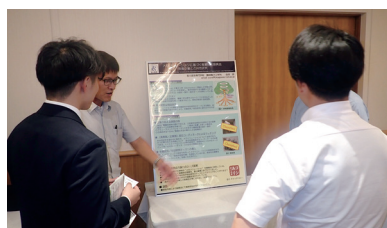
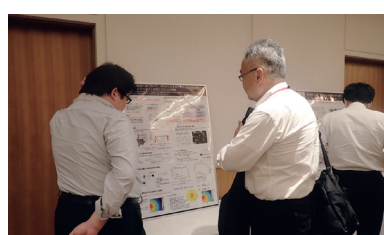
◎シーズ発表会について

香川高専産業技術振興会会員企業との共同研究等の活性化を目的とした本校教員によるシーズ発表会を,9月11日(木)にリーガホテルゼスト高松で開催しました。

教員10名による萌芽の実施事例,共同研究実施事例およびその他研究実施事例のシーズ発表を行いました。ポスターセッションでは会員企業より積極的な問い合わせもあり,大変有意義な発表会となりました。

【題目一覧】

学科名	職名・氏名	題 目
機械工学科	助 教 藤岡 玄紘	弾性体ベースインクリメンタルフォーミングを用いたFRTPの加工法の開発
電気情報工学科	准教授 村上 幸一	低消費電力なAIアルゴリズムの開発に関する研究
機械電子工学科	講 師 津守 伸宏	環境計測に向けたFPGAによる光学測定手法の統合的リアルタイム利用システムの開発
建設環境工学科	教 授 向谷 光彦	低透水性から極透水性地盤に対する原位置透水試験装置の開発
通信ネットワーク工学科	教 授 白石 啓一	サイバーセキュリティ担当部署がない会員企業のためのサイバーセキュリティ担当者養成に関する研究
電子システム工学科	講 師 吉岡 源太	文字認識を利用した調理状況提示システムの開発
情報工学科	講 師 宮崎 貴大	NeRFを利用した建造物のデジタルアーカイブと活用の検討
機械電子工学科	教 授 正箱 信一郎	生産ラインの工程改善・自動化
	准教授 由良 愉	
機械電子工学科	准教授 石井 耕平	二次元駆動機構の開発



◎講演会および交流会について

令和7年9月11日(木)に、総会の日程に併せて講演会を開催しました。

講演会では、株式会社KDDI総合研究所 代表取締役所長 小西 聡氏による「通信とAIの融合がもたらす「つなぐ力」と「DX」」と題した講演を頂きました。

その後、会場を移して交流会を行い、会員様と本校教職員が和やかな雰囲気の中で交流を深められました。



◎会員企業見学会について

令和7年8月21日(木)に、香川高専産業技術振興会会員企業等見学会を開催しました。

振興会会員企業等との産学連携や学生の進路などを考える機会として実施しているもので、今回は2社を見学しました。

最初に、株式会社カワニシを訪問しました。

代表取締役の川西様や取締役の原田様より会社概要や工場についてのご紹介をいただいた後、工場内を見学し、こだわりの技術等を拝見させていただきました。

次に会員企業である株式会社トーコーを訪問しました。

同社でも最初に代表取締役社長の東様や技術設計部の田中様から会社概要の説明、求人状況をご説明いただき、その後工場を見学し、工程等についての説明をいただきました。

今回は7名の教職員が参加しましたが、両社とも、この見学を通じて高い技術力を知ることができました。

学生の進路や共同研究のきっかけ等、今後の取組みに有意義な時間となりました。





活動報告

◎就職先一覧について

令和6年度の香川高専生の就職先(専攻科生含む)については、産業技術振興会会員企業25社に51名就職しております。(令和7年3月18日現在)

【令和6年度香川高専就職先一覧】

令和7年3月18日現在

就職先	合計	就職先	合計	就職先	合計
アズビル(株)	3	四国旅客鉄道(株)	1	(株)ヒューテック	1
(株)石垣	2	四変テック(株)	1	フードテクノエンジニアリング(株)	1
(株)エイト日本技術開発	1	(株)タダノ	3	三菱電機エンジニアリング(株)	6
(株)香川銀行	1	(株)タダノエンジニアリング	1	(株)四航コンサルタント	1
鹿島建設(株)	1	東京ガスネットワーク(株)	1	(株)四電技術コンサルタント	1
川田工業(株)	1	東京水道(株)	1	ルネサスエレクトロニクス(株)	1
(株)五星	2	(株)トーコー	1	(株)レクザム	2
四国計測工業(株)	2	南海プライウッド(株)	1		
四国電力(株)・四国電力送配電(株)	14	日本興業(株)	1		

◎インターンシップ概要と協力会員企業一覧

令和7年度における香川高専学生のインターンシップ参加学生数の合計は284名でした。そのうち88名を香川高専産業技術振興会会員企業(32社)に受入れいただきました。今後も香川高専インターンシップにご協力をお願いいたします。

【インターンシップ派遣先一覧】

(50音順・学校がコーディネートしたものに限り)

会員企業名	参加人数	会員企業名	参加人数	会員企業名	参加人数
アズビル(株)	2	(株)セリックス	1	日本通信エンジニアリングサービス(株)	3
(株)石垣	2	大成建設(株)四国支店	1	日本冶金工業(株)	1
(株)Wave Energy	1	大豊産業(株)	1	長谷川体育施設(株)	1
(株)大阪防水建設社	2	(株)タダノ	8	(株)ヒューテック	1
(株)岡山村田製作所	2	(株)タマディック	6	(株)フソウ	3
サントリーホールディングス(株)	1	帝國製薬(株)	2	フードテクノエンジニアリング(株)	2
四国化成ホールディングス(株)	1	東京ガスネットワーク(株)	1	三ツ星ベルト(株)	1
四国計測工業(株)	7	東京水道(株)	2	(株)ミトラ	1
(株)四国総合研究所	1	トーテックアメニティ(株)	2	(株)四電技術コンサルタント	2
四国電力(株)	22	南海プライウッド(株)	1	(株)レクザム	5
伸興電線(株)	1	日東電工(株)	1		

◎企業技術者活用プログラムの実施について

産業技術振興会会員企業の技術者の方が、香川高専の学生に対して卒業研究や特別研究の指導等をしていただく標記プログラムについて、第16事業年度は令和6年9月～令和7年8月に実施しました。

下記12社16名の技術者の方に指導等ご協力頂きました。

第17事業年度についても、引き続きご協力をお願いいたします。

【実施会員企業】

(株)アサノ大成基礎エンジニアリング、(株)香川銀行、
鹿島建設(株)、(株)鴻池組、(株)シアテック、田村ボーリング(株)、
(株)チェリーコンサルタント、(株)ナイバ、日本興業(株)、
(株)増田地質工業、(株)四電技術コンサルタント



◎交流セミナーについて

令和7年1月24日(金),香川高専産業技術振興会主催のもと,第74回交流セミナーが開催されました。

交流セミナーの趣旨は,香川高専教職員と振興会企業との産学連携の機会づくりを提供するものです。

第74回交流セミナーは,古明地先生(香川高専 国語科教員)より「源内時代の博物学」というタイトルで話題提供がなされました。

振興会企業,本校教職員,学生より15名の参加がありました。

セミナーの後,実際に江戸時代に発行された本に触れながら,アットホームな議論があり,学問領域を越えた交流となりました。



令和7年9月25日(木) 午後に第75回の交流セミナー(建設部門)を実施しました。

地域技術者12名, 学生4名で合計16名の参加者がありました。

(株)NTJジオテックス・野西 健也氏と四国測機販売(株)・和住 敏伸氏を講師に迎え, 座学から実機による計測, 内業まで, 丁寧にご教授いただきました。

参加者には, 起業家工房に導入した最新の機器に触れていただくとともに, 今後の地域連携や学生の課外活動につながる有意義な時間を過ごすことができました。

なお本イベントは,公益社団法人地盤工学会四国支部 香川県地盤工学研究会との共催により実施されました。



◎デジタルサイネージを設置しました

令和7年11月13日(木),学生玄関に新しくデジタルサイネージを設置しました。

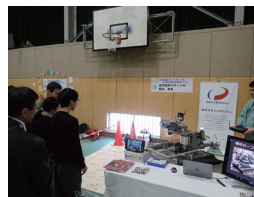
この設備は,香川高専産業技術振興会の皆様からのご寄附により導入されたものです。

サイネージでは,就職関連情報や産業技術振興会会員企業様の紹介を随時掲載し,学生の企業研究や就職活動に役立てております。

今後も,産業技術振興会と連携し,地域産業の発展と人材育成に努めてまいります。



本校の学生スタッフ及び教職員による、科学や技術をテーマとした10種類の体験型ブースと1種類の校内展示を出展しました。さらに、香川高専産業技術振興会会員企業8社、かがわ源内ネットワーク、(公財)かがわ産業支援財団、ニコニコ科学研究所の皆様にも、それぞれ1ブースずつ出展協力していただきました。



株式会社タダノ, 株式会社チェリーコンサルタント, 日本興業株式会社, 株式会社ファイトロニクス,
株式会社増田地質工業, 三菱電機エンジニアリング(株)丸亀事業所, 株式会社四電技術コンサルタント,
株式会社レクザム

今年度より、会員企業様の出展ブースを設けたところ、大盛況でしたので、来年度も出展ブースを設けるよう計画しております。一緒にサイエンスフェスタを盛り上げてくださると幸いです。ご協力よろしくお願いたします。

[illegible]

10

◎第16回香川高専発明コンテストの表彰式について

令和7年10月6日(月)に高松キャンパス,10月7日(火)に詫間キャンパスにおいて,第16回発明コンテスト表彰式を実施しました。発明コンテストは,技術者としての道を歩む柔軟な思考を持つ学生が,知的財産活動により得られた新規アイデアの権利主張を行う経験を通じて自ら学ぶことを目的として,毎年開催しています。

今年度は20件の応募があり,書面による審査が行われ,厳正な審査の結果,7件21名が受賞となりました。

表彰式では,最優秀賞(全国パテントコンテスト推薦賞),優秀賞(香川高等専門学校産業技術振興会長賞),アイデア賞(地域イノベーションセンター長賞),奨励賞の各賞について,荒木校長より表彰状および記念品が授与されました。



◎宇宙を活用したビジネスアイデアコンテスト「S-Booster2024」で、「JAXA賞」「ソニーグループ賞」を受賞しました

令和7年1月16日(木)に東京都の室町三井ホール&カンファレンスにおいて,内閣府が主催する宇宙を活用したビジネスアイデアコンテスト『S-Booster2024』最終選拔会が開催されました。

本校からは,宇宙開発研究部の学生と教員で構成されたチーム (Team UKK) が参加しました。Team

UKK が提案した「AI駆動型CubeSat 開発プラットフォーム」のビジネスアイデアが高く評価され,「JAXA賞」ならび「ソニーグループ賞」を受賞しました。

これまでのS-Boosterにおいて,高専生のチームが最終選拔会まで進み,かつ受賞したことは初めてであり,最年少受賞チームとなりました。





会則及び会費に関する細則

香川高等専門学校産業技術振興会会則

(名称)

第1条 本会は、香川高等専門学校産業技術振興会と称する。

(目的)

第2条 本会は、地域産業界と香川高等専門学校（以下「香川高専」という。）との連携を深め、香川高専が有する人・知・物的資源を活用し、技術交流や情報交換等各種事業を通し、地域産業の発展を図るとともに、香川高専の教育研究の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。
- (2) 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。
- (3) 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。
- (4) 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。
- (5) インターンシップ、共同教育に関すること。
- (6) 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。
- (7) 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。
- (8) その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。

(会員)

第4条 本会は、本会設立の趣旨に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 法人会員 国内外の企業及び団体法人
- (2) 個人会員 本会の趣旨に賛同する香川高専卒業生等
- (3) 特別会員 大学、官公署、商工会議所等の公的機関、香川高専教職員

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 幹 事 2名

(役員の選出)

第6条 役員は、総会において会員のうちから選出する。

(役員の任務)

第7条 会長は、本会を代表し本会の業務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、本会運営に関する事項を処理する。
- 4 幹事は、会長を助けて会務を処理する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員が生じた場合は、必要に応じて補充する。ただし、補充された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第9条 会議は、総会及び役員会とする。

(総会)

第10条 総会は、会員をもって構成し毎年1回開催する。

- 2 会長は、総会の議長となる。
- 3 総会において審議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 運営の基本方針に関すること。
 - (2) 事業計画並びに予算・決算に関すること。
 - (3) 役員の選出に関すること。
 - (4) 会則の改正に関すること。
 - (5) その他本会の目的達成に関すること。
- 4 総会は法人会員及び個人会員の過半数の出席（委任状を含む。）をもって成立し、議事は出席者（特別会員を除く。）の過半数の同意を以て議決する。

(役員会)

第11条 役員会は、第5条に定める役員をもって構成し必要に応じて会長が招集する。

2 会長は、役員会の議長となる。

3 役員会において審議する事項は、次のとおりとする。

(1) 本会の事業、会計及び運営に関すること。

(2) その他会務遂行上必要と認められること。

4 役員会は年度末に会務ならびに会計報告を作り、総会で会員の承認を受けなければならない。

(経費)

第12条 本会の運営経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

(事業年度)

第13条 本会の事業年度は、毎年9月1日に始まり、翌年の8月31日に終わる。

(事務局)

第14条 本会は、香川高専地域イノベーションセンター内に事務局を置く。

(その他)

第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関して必要な事項は、役員会においてこれを定める。

附 則

1 この会則は、平成21年8月28日から施行する。

2 この会則施行後において最初に選任される役員の任期は、会則第8条第1項の規定にかかわらず、平成23年8月31日までとする。

3 この会則施行後の最初の事業年度は、会則第13条の規定にかかわらず、平成21年8月28日から平成22年8月31日までとする。

附 則

この会則は、平成21年10月1日から施行する。

香川高等専門学校産業技術振興会会費に関する細則

(目的)

第1条 この細則は、香川高等専門学校産業技術振興会の会費に関し、必要な事項を定める。

(会費の額)

第2条 会費は年会費とし、次の各号のとおりとする。

(1) 法人会員 3万円

(2) 個人会員 1万円

(3) 特別会員 免除する。

(納入時期等)

第3条 前条に定める会費の納入は、入会時及び毎年度(入会年度を除く。)9月末日までに納入するものとする。

2 納入された会費は、原則として返還しない。

附 則

この細則は、平成21年8月28日から施行する。

附 則

この細則は、平成21年10月1日から施行する。



役員名簿・会員名簿

役員名簿

令和7年12月1日現在

企業等名	職・氏名	役職
株式会社レクザム	取締役副社長 生産本部長 住田 博幸	会長
株式会社タダノ	執行役員生産部門担当 二村 泰寛	副会長
株式会社百十四銀行	取締役常務執行役員 菅 弘	副会長
アオイ電子株式会社	取締役社長 木下 和洋	理事
株式会社石垣	代表取締役社長 石垣 真	理事
株式会社香川銀行	常務取締役営業本部長兼営業店統括部長 三好 貞仁	理事
鹿島建設株式会社	常務執行役員 四国支店長 尾崎 美伸	理事
川田工業株式会社	執行役員橋梁事業部生産統括部長 北村 正見	理事
株式会社四国総合研究所	代表取締役社長 越智 浩	理事
四国電力株式会社	常務執行役員 火力本部副本部長 火力部担任 高田 潤一	理事
四国旅客鉄道株式会社	専務取締役 鉄道事業本部長 長戸 正二	理事
三和電業株式会社	相談役 山地 真人	幹事
香川高等専門学校	副校長 小島 隆史	幹事

会員名簿 (50音順)

令和7年12月1日現在

法人会員

アオイ電子(株)
 あおみ建設(株)
 アカマツ(株)
 (株)アサノ大成基礎エンジニアリング
 朝日スチール工業(株)
 (株)朝日段ボール
 (株)味のちぬや
 アステック(株)
 アズビル(株)
 ADAPTEX(株)
 (株)イーガー
 (株)石垣
 泉鋼業(株)
 今治造船(株)丸亀事業本部
 (株)Wave Energy
 (株)ウズマキ
 (株)エイト日本技術開発
 (株)OA.システムシャープ
 大紀商事(株)
 (株)大阪防水建設社
 (株)大矢根利器製作所
 (株)岡山村田製作所
 オリエンタルモーター(株)高松国分寺事業所
 (株)香川銀行
 香川シームレス(株)
 鹿島建設(株)

カトーレック(株)
 (株)カネカ
 (有)鎌野鉄工所
 (株)川上板金工業所
 川崎地質(株)四国支店
 川田工業(株)
 (株)川西水道機器
 (株)カンセツ
 (株)技研製作所
 木下製粉(株)
 錦城護謄(株)
 (株)クシベウインテック
 (株)熊谷組 中四国支店
 建装工業(株)
 小出鋼管(株)
 (株)香西鉄工所
 (株)鴻池組
 (株)五星
 (株)コヤマ・システム
 坂出機工(株)
 (株)サムソン
 三協エンジニアリング(株)
 讃光工業(株)
 サントリーホールディングス(株)
 三和エレクトロニクス(株)
 (株)三和テスコ

法人会員

三和電業(株)
 (株)シアテック
 (株)シーマイクロ
 JR四国ソリューション(株)
 四国化工建設(株)
 四国化成ホールディングス(株)
 四国計測工業(株)
 (株)四国総合研究所
 (株)四国電子計算センター
 四国電力(株)
 四国旅客鉄道(株)
 (株)システムデザイン
 四変テック(株)
 シマ(株)
 (株)ジャスト西日本
 伸興電線(株)
 (株)SCREEN SPE サービス
 住友大阪セメント(株) 四国支店
 住友重機械イオンテクノロジー(株)
 セキ(株)
 セッツカートン(株)
 (株)セリックス
 (株)総合開発
 第一衛材(株)
 ダイキンMRエンジニアリング(株)
 大成建設(株) 四国支店
 大豊産業(株)
 太陽サカコー(株)
 高松帝酸(株)
 (株)竹中土木 四国支店
 (株)タダノ
 (株)タダノエンジニアリング
 (株)タダノシステムズ
 タチバナ工業(株)
 (株)ダックス
 (株)タマディック
 田村ボーリング(株)
 (株)チェリーコンサルタント
 (株)地圏総合コンサルタント
 中央開発(株) 四国支店
 (株)中部コンサルタント
 (株)ちよだ製作所
 筒井鉄工(株)
 帝國製薬(株)
 テクノ・サクセス(株)
 テーブルマーク(株)
 (株)デンロコーポレーション
 東亜合成(株) 坂出工場
 東京ガスネットワーク(株)
 東京水道(株)
 東洋建設(株) 四国支店
 (株)東洋製作所
 東洋炭素(株)
 (株)トーコー
 トーテックアメニティ(株)
 内海建設コンサルタント(株)
 (株)ナイバ
 中井商工(株)
 (株)長峰製作所
 南海プライウッド(株)
 (株)南條工作所

西尾レントオール(株) 四国営業部
 錦工業(株)
 (株)日栄建設
 (株)日建技術コンサルタント 四国支社
 日清オイリオグループ(株)
 (株)日進機械
 日東河川工業(株)
 日東電工(株)
 (株)NIPPO 四国支店
 (株)日本インシーク
 日本基礎技術(株)
 日本興業(株)
 日本通信エンジニアリングサービス(株)
 日本冶金工業(株)
 長谷川体育施設(株)
 (株)パル技研
 (株)ビットコミュニケーションズ
 (株)百十四銀行
 (株)ヒューテック
 (株)ヒロエンジニアリング
 (株)ファイトロニクス
 富士船舶装備(株)
 (株)FUJIDAN
 (株)フソウ
 フードテクノエンジニアリング(株)
 (株)ブレックス
 (株)ベネアス
 (株)マキタ
 (有)正木鉄工所
 (株)増田地質工業
 丸重商事(株)
 (株)三井E&S
 三井住友建設鉄構エンジニアリング(株) 四国工場
 三菱電機エンジニアリング(株) 丸亀事業所
 ミツ星ベルト(株)
 株式会社ミトラ
 三村鉄工(株)
 (株)村上組
 (株)村上製作所
 (株)森川ゲージ製作所
 山城金属(株)
 (株)四航コンサルタント
 四電エナジーサービス(株)
 (株)四電技術コンサルタント
 (株)四電工
 ライト工業(株) 中国四国統括支店 松山営業所
 ルネサス エレクトロニクス(株)
 (株)レクザム
 (株)ワイイーエス
 (株)ワイジーテック

個人会員

関 丈夫
 中野 典之
 細川 敏弘
 三谷 朋幹
 山内 守

特別会員

(公財)かがわ産業支援財団



事務局からのお知らせ

1

産業技術振興会主催 香川高専生のための仕事研究セミナー

香川高専学生が就職先を選択するうえにおいて、企業の採用担当者の方と接し、産業技術振興会加盟企業の会社概要及び採用状況などについて情報収集の場を設けることを目的とし、今年度についてもセミナーを実施しますのでお知らせします。詳細についてはメールでご案内しておりますので、ご確認ください。

開催日時 令和8年2月19日(木)

会場 香川高専高松キャンパス第1体育館

協賛費 1万円

2

産業技術振興会主催 保護者向け業界説明会

今年度より香川高専の3年生および4年生の保護者向け業界説明会を開催することとなりました。インターンシップや就職活動を控えた学生の保護者を対象に、最新の就活事情や産業技術振興会会員企業を紹介する説明会として企画しております。こちらについても詳細はメールでご案内しておりますので、ご確認ください。

開催日時 令和8年2月21日(土)

会場 香川高専高松キャンパス第2体育館

協賛費 2万円

3

求人票について

香川高専学生の採用希望がある場合は、求人票を各キャンパスのキャリアサポートセンター事務担当までご提出ください。

求人票の様式につきましては、差し支えなければ、香川高専様式をご使用ください。貴社が作成した独自の求人票でも受付いたします。いただいた求人票は、PDFとして学内限定サイトで学生に開示しています。

なお、香川高専様式の求人票は香川高専ホームページ(就職・進学情報>企業の皆様へ)からダウンロードできますので、ご活用ください。

<https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/company.html>

編集後記

香川高専産業技術振興会会員企業の皆さまには、平素よりご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

第17事業年度は産業技術振興会の更なる発展を目指し、新しい取り組みを行っていきたくと考えています。

そのために、会員企業様からニーズをお伺いし、努力して参りたいと思います。

会報及び産業技術振興会に対するご意見・ご希望等がございましたら、お気軽にお寄せください。

今後とも、何卒、宜しくお願い申し上げます。

(研究協力係 檜垣)

香川高等専門学校産業技術振興会

〒761-8058 香川県高松市勅使町355

香川高専総務課 研究協力係

TEL:087-869-3865・3818

FAX:087-869-3819

E-mail:kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp

<https://aip-kagawa-kosen.org/>

